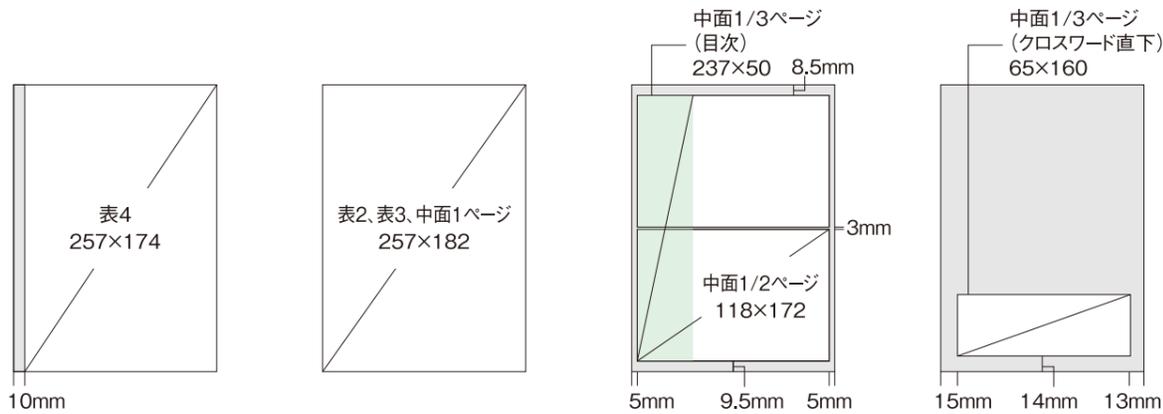


広告概要・スペース・基本掲載料金

媒体概要 創刊:1987年4月 発行日:月刊誌(毎月1日)
仕様:B5判(257×182mm)オールカラー、中綴じ、48p 列車積載・定期購読・書店販売

広告スペース	色数	サイズ(天地×左右)mm	料金・1回掲載(税込)円
表2	4色カラー	257×182	495,000
表3	4色カラー	257×182	385,000
表4	4色カラー	257×174	550,000
中面1ページ(目次対向)	4色カラー	257×182	385,000
中面1ページ	4色カラー	257×182	330,000
中面1/2ページ	4色カラー	118×172	165,000
中面1/3ページ(目次)	4色カラー	237×50	132,000
中面1/3ページ(クロスワード直下)	4色カラー	65×160	132,000

※広告料金・広告スペースは、改訂することがあります。掲載申し込み時に必ずご確認ください。



申込締切	随時受付：決定優先
原稿入稿締切	広告掲載月号の前月10日まで

原稿制作上のご注意

- ・入稿前に原稿審査をさせていただきます。
- ・Adobe Illustratorで制作した完全データで入稿してください。
- ・データはすべてアウトラインをとってください。
- ・記事広告につきましては、所定の位置に【広告】のクレジットを入れてください。
- ・入稿は、出力紙とMOまたはCD-R(データ伝送の場合は、Illustrator以外にPDFデータも添付してください。PDFはトンボ必要、ヌリ足し必要、アタリケイ不要。)で入稿してください。
- ・断ち落としのデザインの場合は、ヌリ足しを3mmつけてください。
- ・総インキ量は350%以内に設定して下さい。
- ・オーバープリントは設定の有無に関わらずK100%(スミベタ)のみオーバープリント(ノセ)処理になります。スミベタの抜き合わせ処理をする場合はK99%に設定して下さい。
- ・回り白のデザインの場合は、指定サイズ内で回り白を天地左右各10mmつけてください。
- ・QRコードは読取不良発生防止の為にスミ1Cで作成ください(4C不可)。
- ・色校正は1回となります。色調にご指定のある場合は、色調見本の添付をお願いします。

広告出稿についてのお願い

- 1.掲載する広告についての一切の責任は、広告主様が負うものとします。
- 2.掲載した広告内容に起因する弊社に対する名誉毀損の請求または訴訟、プライバシーの侵害、著作権の侵害及びその他の請求・訴訟に関して、弊社は一切その責任を負いません。掲載後に問題が生じた場合は以降の掲載をお断りする場合がございます。
- 3.発行日前60日以降のキャンセルは一切お受けできません。
- 4.お申込みいただく広告についての掲載可否決定権は、株式会社JR北海道ソリューションズが保有し、審査の上、広告の掲載をお断りすることがあります。また、その理由を明示する義務は負いません。
- 5.悪天候等や不可抗力等のやむを得ない理由により、積載列車が運休する場合があります。
- 6.列車の運休・減便による、広告掲載料金のお値引き・ご返金はいたしかねます。
- 7.広告掲載(頁)面の指定はお受け出来ません。
- 8.JR北海道グループ関連の営業活動と競合するものなどの広告出稿は「車内誌」としての格上お受けできない場合があります。
- 9.広告料金・広告スペースは改定することがあります。掲載申込時に必ずご確認ください。

お申し込み・お問い合わせは

solutions

9:00~17:50(土・日曜日・祝日・年末年始を除く)

株式会社 JR北海道ソリューションズ

〒060-0906 札幌市東区北6条東4丁目1番地4 NE6・4ビル6階 TEL(011)751-7920 FAX(011)751-7209

▶ 詳しくはホームページ (<https://www.jrh-sol.co.jp>) をご覧ください。

2025.04

The JR Hokkaido

2025 広告媒体のご案内

本誌は9月号を持ちまして休刊し、WEBに移行となります。
詳しくは弊社までお問合せください。

つながる、伝える。

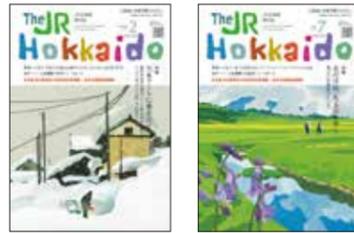
JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」は
多彩な北海道の魅力を発信しています。



solutions

株式会社 JR北海道ソリューションズ

1987年創刊以来、JRを利用される多くの人たちに愛読されている北海道の旅の情報誌「The JR Hokkaido」は、月刊誌として特急列車に積載される唯一のJR北海道車内誌であり、限られた車内空間の中で広告訴求ができる媒体として好評を得ています。

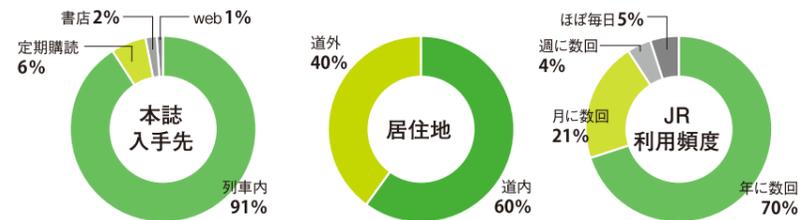


北海道内を幅広く網羅した配布エリア。 書店販売や定期購読で道外の読者も獲得しています。

本誌の入手先は、「列車内」が約9割と最も多くを占めています。読者の居住地別構成比は、道内が60%、道外が40%になっております。こうしたことから、道内外のお客様がJR北海道を利用される移動時間を効果的に活かすことができるメディアです。入手先も、列車内に限らず定期購読、書店、webと多岐にわたっており、保存性の高い媒体で、高い広告効果が見込めます。

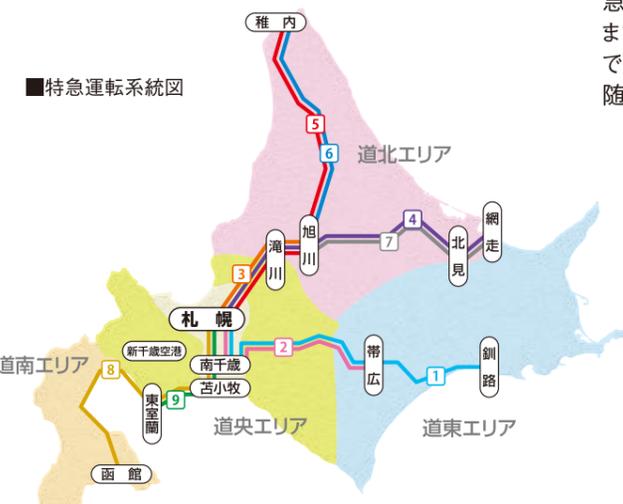
【閲読可能者数】
積載列車本数：118本/日
約3,540本/月
積載座席数：約29,900席/日
約897,000席/月

※積載座席数については、各列車の基本編成で換算
 ※乗車率は勘案しておりません



特急列車の座席ポケットに積載

「The JR Hokkaido」は、北海道内の特急全車両の座席ポケットに積載されています。1カ月間自由にご覧いただくことができ、お持ち帰りいただけます。もちろん、随時補充をしています。



- 特急「おおぞら」(札幌～釧路) ①
 - 特急「とがち」(札幌～帯広) ②
 - 特急「カムイ」・「ライラック」(札幌～旭川) ③
 - 特急「オホーツク」(札幌～網走) ④
 - 特急「宗谷」(札幌～稚内) ⑤
 - 特急「サロベツ」(旭川～稚内) ⑥
 - 特急「大雪」(旭川～網走) ⑦
 - 特急「北斗」(札幌～函館) ⑧
 - 特急「すずらん」(札幌～東室蘭～室蘭) ⑨
- ※東室蘭～室蘭間は普通列車

※2025年2月時点の運行図です。

積載列車 北海道内の特急全車両

販売書店 **道内** 札幌市内、小樽の紀伊屋書店
三省堂書店(札幌ステラプレイス イースト5F)

道外 東京：書泉グランデ
大阪：旭屋書店 なんばCITY店

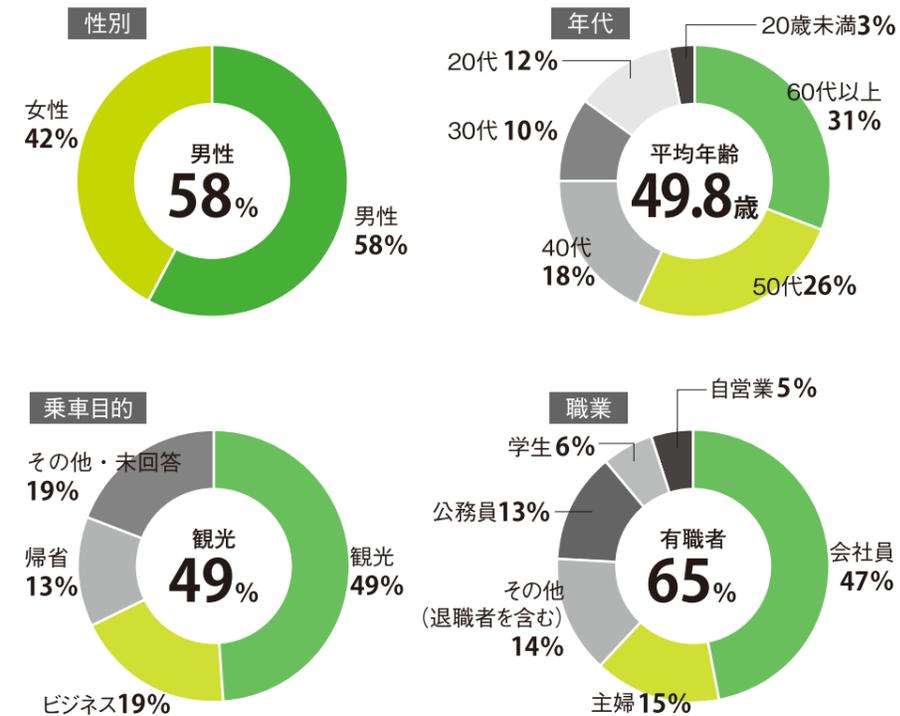
最新号を電子ブックでご覧いただけます。
 詳しくはこちら
 読み取りできない場合は、以下アドレスを直接入力願います。
<https://www.jrh-sol.co.jp/agency/doc/syanaishi.pdf>

■積載列車

積載列車名	運転区間	本数
特急「おおぞら」	札幌～帯広～釧路	6往復12本
特急「とがち」	札幌～帯広	5往復10本
特急「カムイ」・「ライラック」	札幌～旭川	24往復48本
特急「オホーツク」	札幌～旭川～網走	2往復4本
特急「宗谷」	札幌～旭川～稚内	1往復2本
特急「サロベツ」	旭川～稚内	2往復4本
特急「大雪」	旭川～網走	2往復4本
特急「北斗」	札幌～函館	11往復22本
特急「すずらん」	札幌～東室蘭～室蘭	6往復12本

「The JR Hokkaido」の読者はこのようなお客様です。

年代は30～50代の「キャリア層」を中心にしたビジネスマンが約半数、職業は「会社員」が47%、次いで「主婦」が15%を占めています。ご乗車目的は、「観光」が49%と最も多く、次いで「ビジネス」が19%を占めています。つまり、特急列車をご利用される観光客とビジネスマンに直接アプローチできる特性を持った読み物と言えます。



お客様の声

列車に乗る時の一番の楽しみ。必ず持ち帰って家族にも見せています。

旅行誌などでは取り上げていない場所や内容。新たな発見がたくさんあって楽しい。

こんな広告主様にご利用いただいています

- 不動産(マンション)
- ホテル・病院・飲食店
- 観光協会・メーカー
- 航空会社・フェリーなど
- クレジット会社

※「The JR Hokkaido」2022年愛読者アンケートより

北海道の歴史、文化、伝統、食、人に触れる旅。 JR北海道独自の視点から北海道の旅を発信しています。

JR北海道を利用される道内・道外のお客様に向けて、列車ならではの北海道に出会う旅を発信しています。旅がしたくなる、楽しくなる、深くなる、そんな心に触れていただけるような多彩な北海道の魅力と魅力を皆様へ伝える車内情報誌です。

- 北海道の自然、歴史・文化、人を読み解く
- 個性豊かな執筆陣の連載を読む
- 道内各地の逸品を食す
- 人生讃歌 文=小橋山博
- 駅弁紀行